

家庭教育だより

# はっらっ

2021年 10月発行 山口市教育委員会  
社会教育課 TEL: (083) 934 - 2865

社会教育課では令和3年度、家庭教育講座を年間 10 回程度開催する予定です。受講生の募集や講座報告を、市ウェブサイトにてご案内しています。



知っちょる?  
参加しちょる?

子そだては自分そだて!  
**子そだて  
マナビイ**

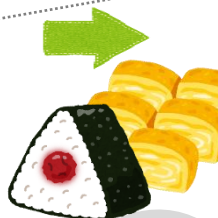
## 「早寝早起き朝ごはん」など基本的な生活習慣の見直しを

▼小さいころに身につけた良い生活習慣は一生の宝物です。子どもたちの心と身体を健全に育み、将来自立して社会をよりよく生き抜く力をつけるサポートをしましょう。

- ・朝食を食べる
- ・睡眠をしっかり取る
- ・外遊びや運動
- ・栄養バランスのとれた食事  
etc...

できていますか? 子どもへの上手な伝え方

どうして必要なの?



子どもの学習意欲、体力、気力と大いに  
関係しています!

「子そだてマナビイ」講座報告をご参考に!

『「生活習慣と子どもの育ち」～食事と睡眠  
が成績を左右する～将来伸びる子に育て  
るには～』(R 元年度) 他

R 元年度講座報告



～つい言ってしまうがちな  
子どもをダメにするフレーズ～

「早く寝なさい!」  
「早く食べなさい!」  
「ちゃんとしなさい!」  
「何度言ったらわかるの!」  
「あなたはダメね」 など

**重要!**

### うまくいくコツ

- ・まずは子どもの思いを聞く
- ・I (アイ)メッセージで伝える
- ・親が手本になって
- ・くり返しくり返し
- ・環境を整える など

I (アイ) メッセージの例

「私はこうしたらいいと  
思うよ。あなたはどうし  
たい?」

子どもの中にある答えを引き出す問いかけを!

## それぞれの子どもに合ったマスクがある



▼コロナ禍でマスク生活が続きます。子どもの中には、例えば感覚が敏感なためにマスクをつけることが苦手な子どももいますが、様々な素材や柄の中から、少しでも自分に合ったものを選ぶなど工夫をしていますね。

価値観の多様化が進むこれからの社会を生きる上で、  
「ちがひ」を受け入れ合い、それぞれが  
「自分らしさ」を大切にできるよう育て欲しい。  
他者への思いやりについてご家庭で伝えていきながら、  
まずは目の前のわが子の  
ありのままを認めてあげましょう。



講座お申込みや過去の講座の  
アーカイブ、個別相談お申込  
みはこちらから↓↓↓

**山口市家庭教育応援サイト**  
『親も子も一歩ずつ』

のぞいてみてね!



家庭教育応援サイト

お問合せ：山口市教育委員会 社会教育課 (☎083-934-2865)



お片づけ  
4つの  
ステップ！

1. ぜんぶ出す
2. 「いる・いない」でわかる
3. 「いる」を仲間でわかる
4. 「しきり」をしてもどす

まずは小さなところから始めて成功体験を積み重ねていきます。

お子様の「できた！」をみつけて言葉にして伝えましょう♪

## 第2回 なるほど！これならできる！ 親子で学ぶお片づけ講座

【日 時】令和3年8月7日（土）10:00～12:00

【場 所】仁保地域交流センター

【講 師】天野 貴美栄 氏（整理収納アドバイザー）

【受講生】親子12組（大人13人、子ども16人）

子どもが取り組みやすい学習机の引き出しとリビングの整理収納のステップについて、理論と実践を学びました。



親子が意見を出し合いあゆみ寄りながら、我が家の「ちょうどいい」をさがしましょう。

## 第3回 自分らしい親であるために

～よりよい家庭生活を送るヒントを学ぶ～

【日 時】令和3年7月10日（土）10:00～12:00

【場 所】湯田地域交流センター

【講 師】佐藤 光恵 氏（家庭教育アドバイザー）

【ファシリテーター】家庭教育アドバイザー3人

【受講生】大人10人

子育て環境の現状や保護者支援について学び、グループトークや「一日の自分の時間の使い方」をふり返るワークショップ等を通して、『自分らしさを大切にすること』について考えました。



### 地域・コミュニティ

#### 親

「親として成長していくこと」を支えてくれるコミュニティの中での子育てを！

#### 子

子どもの育ちには、多様な人とのかわりのなかで、多くの人の考えや思いなどに触れることが必要！

ポイント

「地域というゆりかごに抱かれて親も子どもも育っていくことが大切です」

はじめから一人前の親などいません。

今自分にできることにベストを尽くし、必要などときには周囲の力を借りましょう！





※各回のアーカイブは、市ウェブサイトからご覧いただけます。  
ダウンロードもしていただけます。ぜひご覧ください。

子そだてマナビィ  
令和3年度講座報告



#### 第4回 ～集まれ！冒険の森山口徳地～

### 親子 おしおし 探検隊

【日 時】令和3年7月18日（日）10:00～12:00

【場 所】国立山口徳地青少年自然の家

【講 師】角田 正明 氏（やまぐち昆虫楽会会長）

【受講生】親子15組（大人27人、子ども22人）



講師による講話とフィールドワークにおける親子での昆虫観察から、昆虫の生態、命の神秘を学び、親子のコミュニケーションを深めました。



## 生き物はみな大切な命をもつ存在



#### ～観察ポイント16ヶ所の一部ご紹介～

★葉っぱの食べ跡をみて昆虫の種類がわかるよ！

★カタバミの葉っぱで10円玉を磨くとピカピカに！

★アリジゴクの主食は、アリではなくダンゴムシ！

などなど…



「かんさつをいっぱいした。ばったもつかまえた。いのししのうんこもあった。ありじごくがあった。とてもたのしかったです。」（1年）

「虫はすごいと思いました。」（2年）

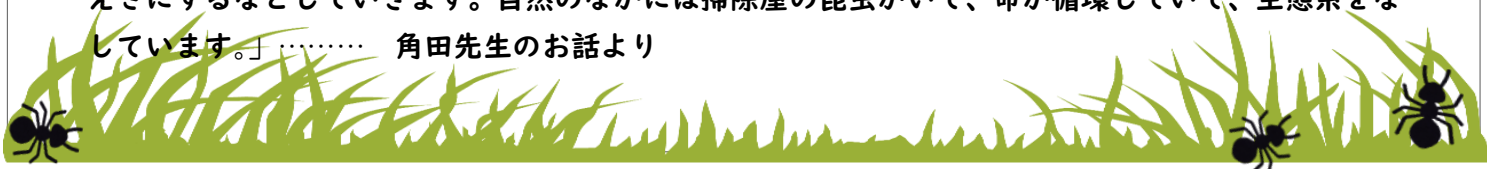


「身近な生き物の、今まで知らなかった生態を専門的に教えて頂き、とても面白かったです。フィールドワークもあいにくの雨天でしたが、普段と違った目線で楽しむことが出来ました。」（保護者）

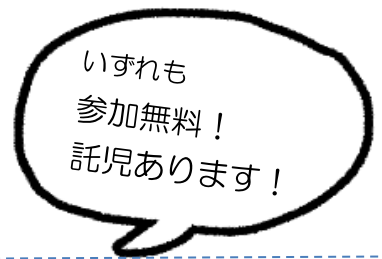


#### —命をつなぐ、生き物の輪—

「虫の死骸が落ちていところへそれを食べる様々な昆虫が集まっていました。中央広場には動物のふんが落ちていたけれど、放っておいても自然に片付いています。センチコガネなどがそれを幼虫のえさにするなどしていきます。自然のなかには掃除屋の昆虫がいて、命が循環していて、生態系をしています。」…………… 角田先生のお話より



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため以下の対策を行いました。  
日程変更・人数の調整・マスクの着用・受付での検温、体調の確認・手指消毒の奨励・家族同士の間隔保持  
ご協力ありがとうございました。



第8回

## 子どもを伸ばす 大人の工夫

-上手なほめ方・しかり方-

お子様との関わり方について理解を深め、心穏やかな親子関係のためのコミュニケーションを学びます。

より良い声かけで子どものやる気スイッチをONにしましょう！

令和3年11月18(木)

10時～12時

【場 所】小郡ふれあいセンター

【対 象】子育て中の保護者

(0歳～中学3年生まで 45人程度)

【講 師】松岡 勝彦 氏

(山口大学教育学部教授)

【持参品】筆記用具



募集中！

募集 令和3年10月5日(火)～11月3日(水)

抽選 令和3年11月4日(木)～11月10日(水)

第9回

知っておきたい！

## わが家の金銭教育

～子どもの金銭感覚の育て方講座～

「金銭教育は家庭から始まり、そこが教育の場だと実感しました。」

「お金との関わり方を学ぶと共に、子育てのみちしるべを学べた気がします。」

昨年度受講者アンケートより

令和3年12月1日(水)

10時～12時

【場 所】名田島地域交流センター

【対 象】子育て中の保護者

(年少～中学3年生まで 30人程度)

【講 師】中村 久枝 氏

(山口県金融広報アドバイザー、ファイナンシャルプランナー)

【持参品】筆記用具



募集 令和3年10月15日(金)～11月15日(月)

抽選 令和3年11月16日(火)～11月22日(月)

お申込みお待ちしております！

第10回

## 叱らない子育てから 上手に叱る子育てへ

～アンガーマネジメントで心地よい親子関係づくり～

令和4年2月2(水)

10時～12時を予定しております。

お楽しみに！



お申込み方法 (①または②の方法で、お申し込みください)

①市ウェブサイトのお申し込み用メールフォーム

②電話 (☎083-934-2866)

※お申込み多数の場合は抽選で受講者を決定します。

抽選結果は当落どちらでもご連絡いたします。期間内に結果が届けなければ、お問合せください。

お問合せ先【山口市教育委員会 社会教育課 (☎ 083-934-2866)】



山口市 子そだてマナビイ

検索

家庭教育応援サイト